

1. 科目名 (単位数)	発達相談 (2 単位)	3. 科目番号	PSMP3307
2. 授業担当教員	佐藤 篤司		
4. 授業形態	講義と演習、必要に応じてグループディスカッションを入れる	5. 開講学期	秋期
6. 履修条件・他科目との関係	発達心理学の単位を取得していることが望ましい。		
7. 講義概要	乳児期児童期における定型発達を振り返りながら、発達期にみられる種々の問題や障害 (発達障害や精神疾患) の問題について考察するとともに、育児に悩む親への相談技法についてカウンセリング技法をベースに具体的事例を通して学習する。援助職としての技術を習得することもできる。		
8. 学習目標	発達相談の授業が終了した時点で以下のことが達成されていることを目標とする。 1. 乳児期児童期にみられる種々の問題や障害についてその現状を把握する。 2. 乳児期児童期の子供が抱える困難さを相談者の視点、親の視点・教師の視点から理解し、支援の方法を仮説立て、検証する見直しを持つ。		
9. アサインメント (宿題) 及びレポート課題	乳児期児童期の問題を理解する前提として、子どもの精神発達について理解する。そのための参考書を読み、発達理論を参照枠として自身の発達を振り返って、発達について考えることとする。 事前学習において、授業の中で取り扱う予定の内容について調べておくこと。レポート課題の内容は、発達論に関するものとする。レポート課題の提出期限は授業最終日とする。		
10. 教科書・参考書・教材	【教科書】 特に指定しない。スライドやプリントを使用する。 【参考書】 馬場禮子著『改訂 精神分析的な人格理論の基礎—心理療法を始める前に』岩崎学術出版社 2016。		
11. 成績評価の規準と評定の方法	○成績評価の規準 1. 幼児や児童の障害や抱える問題について理解し、説明できるか。 2. 相談者、親、教師の視点から発達支援について理解し、具体的に発達相談をすすめることができるか。 ○評定の方法 [授業への積極的参加度、日常の受講態度、レポート等を総合して評価する。 1 授業への積極的参加 (授業態度、発言、グループワークへの参加度) 総合点の30% 2 課題レポート (小テスト、研究課題を含む) 総合点の70% 上記の他に、本学の規定に定められている3/4以上の出席が単位の取得条件であることも配慮する。		
12. 受講生へのメッセージ	困っている子ども本人に限らず、その子を取り巻く周囲に対しての環境的アプローチも発達相談では必要になってきます。心理職に限らず他の援助職に就く上でもこうした知識は重要になってきますので、積極的に授業に参加してください。 初回授業では受講ルールや成績評価の詳細を説明しますので、受講希望者は必ず第一回目の授業に出席してください。なお、受講態度と課題への積極的な取り組みを評価しますので、授業内容に関連しない私語・居眠りや携帯電話の使用、事前に通知のない欠席・遅刻・早退は減点の対象となります。		
13. オフィスアワー	時間帯は決まり次第、授業時に通知します。		
14. 授業展開及び授業内容			
講義日程	授業内容	学習課題	
第1回	オリエンテーション 発達相談とは何か?	事前学習	シラバスを熟読する。
		事後学習	講義概要、学習目標、成績評価の方法の詳細を確認する。
第2回	精神発達とは① 乳幼児期の発達	事前学習	乳幼児期の発達について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第3回	精神発達とは② 児童期の発達	事前学習	児童期の発達について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第4回	精神発達とは③ 思春期の発達	事前学習	思春期の発達について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第5回	発達相談の現場	事前学習	発達障害を相談できる機関について、調べノートにまとめておく。
		事後学習	授業で取り扱った機関について、自身の住んでいる地域にあるかどうか確認する。
第6回	発達相談の進め方	事前学習	発達相談の流れを調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第7回	乳幼児期の子どもの発達相談① アタッチメント	事前学習	アタッチメントについて調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。

第8回	乳幼児期の子どもの発達相談② 虐待	事前学習	虐待について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第9回	児童期の子どもの発達相談① 不登校	事前学習	児童期の不登校について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第10回	児童期の子どもの発達相談② 注意欠如多動性障害	事前学習	注意欠如多動性障害について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第11回	児童期の子どもの発達相談③ 広汎性発達障害等	事前学習	広汎性発達障害について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第12回	児童期以降の子どもの発達相談① 不登校	事前学習	思春期の不登校について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第13回	児童期以降の子どもの発達相談② その他	事前学習	境界例、摂食障害について調べておく。
		事後学習	授業内で配布したレジュメの重要語句を、自分なりの言葉でまとめておく。
第14回	全体のまとめ	事前学習	レポート提出の準備をする。
		事後学習	授業のまとめをノートに記入する。
第15回	確認のワーク	事前学習	まとめたノートを見直しておく。
		事後学習	記入していなかった重要語句をまとめる。